

平成28年度地方創生関連の交付金について

資料2

	タイプ	国費	一財	計	事業内容	担当課事業評価	KPI(重要業績指標) H28年度末目標値	実績値 (H29.3)	本事業 の評価
28 補正	加速化交付金 1,000億円 (二次募集分 94億円)	28,754	6,954	35,708	「地域で創る子育て世代に選ばれるまちづくり」 学校図書館の充実と地域住民との協働による教育環境を提供する。また、美術品などの地域資源の魅力の発信や、美術館のある茂原公園のさくら再生により、子育て世代に選ばれるまちづくりを進める。		転入者数 2700人 (H27:2652人) 合計特殊出生率 1.30 (H26:1.28) 学校図書の実績、調べ学習の推進に伴う児童の読解力の向上 (全国学力検査における読解力全国平均を100とした場合) 99 (H27:98)	2968人 -	地方創生に効果があった
					【学校教育課】 (交付金) ・学校図書館支援業務 (9,180千円) ・調べ学習業務 (13,341千円) (一財) ・学校図書データベース化業務 (6,941千円)	・調べ学習の充実や学校図書館の環境整備等により、児童生徒の主体的な学習活動・読書活動を推進することが出来た。今後は、全小学校への展開を図りたい。		98	
					【美術館・郷土資料館】 (交付金) ・美術品等のデジタル化・ネット配信、展覧会の開催 (3,374千円) (一財) ・美術品等のデジタル化・ネット配信、展覧会の開催 (13千円)	・講演会の開催、広告掲載などのPRを行い、期間中の入館者数は4308人と前年同期比1000人の増となった。また、収蔵資料のデジタル化は、作家、利用者から好評を得ている。今後はさらに掲載数を充実させたい。	※一体的に進める事業(加速化交付金実施計画より抜粋) ・三世帯同居等支援による移住支援 ・必要な時に子供を預けられる環境の整備 ・仕事と子育ての両立を応援する企業の奨励 ・見守りの強化による犯罪抑止力の向上 ・放課後の子どもたちの安全で健やかな居場所づくり ・親が子どもに習得させたい環境づくり		
					【都市整備課】 (交付金) ・美術館・郷土資料館と連動した公園整備による観光資源(桜)の魅力向上 (2,859千円)	・H28は56本の治療を実施し、顕著な回復が見られ、魅力が向上した。全ての桜の治療には時間がかかるため、継続的に実施する必要がある。			
	推進交付金 1,000億円 (事業費ベース 2,000億円)	21,022	21,022	42,044	「地域ぐるみの産業活性化事業」 潜在的な成長力がある地域の企業を、地域の金融・商工・既存企業等、まちぐるみでビジネスを応援し、ICTを活用しながら新たな活路を見出すことで、地域が一体となった産業の躍進を目指す。 H28年度【総務課】 ・情報化推進事業として地図情報共有システムの構築 (交付金 21,022千円) (一財 21,022千円)	・平成29年3月末で構築委託業務終了。4月より庁内向け統合型GIS、6月より市民向け「わが街ガイド」を公開。平成29年3月にオープンデータを活用したMappinDrop(地図作成ツール)で、市民向けにイベントを開催し、利用の周知に努めた。今後は、公開される地図及びデータの増加を図る。	企業間のビジネスマッチング支援数 0 販路拡大の取り組みの支援数 5 ※一体的に進める事業(地域再生計画より抜粋) ・茂原市中小企業者等振興総合支援事業 ・茂原市創業支援事業 ・有害鳥獣駆除事業 ・空き店舗対策充実事業	0 8	地方創生に効果があった